

ストライキによる交通の影響を受けつつも、世界中から 13.7 万名もの来場者を動員 消費財産業の世界的リーダーとしての地位を改めて示 す結果に

2024 年 1 月 26 日(金)ー30 日(火)、世界最大級の国際消費財見本市「アンビエンテ」、「クリスマスワールド」、「クリエイティブワールド」がドイツ・フランクフルト国際見本市会場で同時開催されました。「Celebrating Business Together」をモットーに掲げた本開催には、全体で前年比 10%増の 4,928 の出展者が集結し 36 万平米を超える会場で新製品を発表しました。

会期中、数日間におよぶストライキが公共交通機関に大きく影響したものの、これら 3 見本市には 170 カ国・地域から計 137,000 を超える業界関係者が訪れ、会場は活発な商談や交流により盛り上がりを見せました。



■アンビエンテ・クリスマスワールド・クリエイティブワールド 2024 開催結果

	出展者数	来場者数
3 見本市合計	4,928 社 (4,534 社)	137,507 名 (154,050 名)
アンビエンテ	3,988 社 (3,681 社)	97,319 名 (109,491 名)
クリスマスワールド	678 社 (610 社)	32,880 名 (35,719 名)
クリエイティブワールド	259 社 (243 社)	7,308 名 (8,840 名)

※()は 2023 年開催実績

メッセフランクフルト取締役のデトレフ・ブラウンは、「世界的な緊張が高まる中、経済は大きなプレッシャーにさらされています。このような時こそ、対面によるコミュニケーション、新たなソリューションやインスピレーション、そしてホスピタリティやコントラクト・ビジネスといった新たな輸出市場や販売チャネル

の開拓は、何物にも代え難いと考えます。」とコメントしました。

今年はより一層、国際性の高い開催となりました。ストライキの影響により、鉄道が主な交通手段となるフランスやアルプス地方からの来場者は減少したものの、ドイツ国外からの来場者は全体の 71% (前年比 5%増) を記録し、実に 4 人に 3 人がドイツ国外からの来訪でした。

ドイツに次ぐ来場国・地域の上位は、イタリア、中国、オランダ、アメリカで、アンビエンテが消費財業界にとって、世界で最も国際的な見本市であることを改めて示す結果となりました。

3 見本市への主な来場者は以下のとおりです。(一部抜粋／敬省略)

- ドイツ国内の主なバイヤー: Begros、Butlers、Dehner Gartencenter、Dirk Rossmann、dm-Drogeriemarkt、Edeka、Fleurop、Globus、Hornbach、Metro、Obi など
- ドイツ国外の主なバイヤー: Amazon、Anthropology、Carrefour International、Crate & Barrel、El Corte Ingles、Galleries Lafayette、Fortnum & Mason、Harrods、La Rinascente、Loft、Marks & Spencer、Migros、Museum of Modern Art、Sainsbury's、Tesco、Walmart、Zara Home など

■インテリア・消費財業界の最新トレンドからソリューションまでを、ワンストップで提供する見本市

サステナビリティは、今年も 3 見本市に共通して重要なテーマとして掲げられ、環境や社会に配慮した製品を扱う出展者へのラベル表示や、「エシカル・スタイル」の特別展示を通じてその重要性を強調しました。このほか、毎年好評の「Trends 24+」の特別展示や、デザイナーのためのネットワーキング・イベント「デザイナー・デー」、ライフスタイルとワークスタイルの融合に着目し、未来の働き方を提案する「フューチャー・オブ・ワーク」等、会期中はさまざまなレクチャー、特別展示、ワークショップ、ガイドツアーを通じて、多方面の業界関係者にインスピレーションとソリューションを提供しました。

■海外販路拡大を狙う日系企業、出展に手ごたえ

「アンビエンテ 2024」には、日本から 76 社・団体、そのうち、日本独自の伝統とライフスタイルを背景に生み出された製品・デザインを発信する「Japan Style」には 14 社が集結し、最新デザインや技術が駆使された製品を通じて、多くの来場者を魅了しました。

弊社が独自に実施した「アンビエンテ」の日系出展者へのアンケートの結果によりますと、ストライキの影響により、特にドイツ国内や近隣国・地域からの来場者が例年より少なかったという声も上がったなか、質の高い、購買意欲があるバイヤーが多く、効率よく商談が出来たというコメントが目立ちました。また、ブースへ訪れた来場者の業種については、小売関係者と同率でディストリビューターがトップとなり、直接の取引のみならず、海外への卸先を求める企業にとっても、「アンビエンテ」は非常に有効な見本市であることを改めて示す結果となりました。8 割近くの出展者が次回開催への出展を予定していると回答したことから、アンビエンテにおける日本企業の存在感が今後更に増すことが期待されます。



Japan Style 会場の様子

■2025 年の開催について

次回のアンビエンテ、クリスマスワールド、クリエイティブワールドは、再び会期を 2 月初旬に移しフランクフルト見本市会場で同時開催されます。また、これまで 1 日遅れで開催されたクリエイティブワールドが金曜日より同時スタートとなります。(同見本市は引き続き 4 日間の開催)

アンビエンテ／クリスマスワールド

2025 年 2 月 7 日(金)－11 日(火)

クリエイティブワールド

2025 年 2 月 7 日(金)－10 日(月)

■2024 年の開催画像は、以下にてご確認ください。

ambiente.messefrankfurt.com/press

christmasworld.messefrankfurt.com/press

creativeworld.messefrankfurt.com/press

■出展・来場に関するお問合せ先

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

海外見本市チーム

Tel 03-3262-8444 Email info@overseas-fairs.com

www.jp.messefrankfurt.com

「アンビエンテ」 ambiente.messefrankfurt.com

アンビエンテは、世界の消費財市場を牽引する国際見本市です。ダイニング、キッチン、家庭用品、ギフトアイテム、ジュエリー、ファッションアクセサリ、インテリアデコレーション、ホーム・ファーンシングアクセサリの分野において、出展商材、来場者層の幅広さと質の高さから世界で最も重要な見本市として位置付けられています。

「クリスマスワールド」 christmasworld.messefrankfurt.com

クリスマスやバレンタイン等の季節のイベント、結婚式や誕生日を彩るデコレーション、フローリスト用品・園芸用品が集まる国際見本市です。

「クリエイティブワールド」 creativeworld.messefrankfurt.com

ホビー、クラフト、DIY 用品、アーティスト用品、多彩なハンドクラフト用品や画材・ホビー資材が一堂に会す国際見本市です。

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800 年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社です。約 40 万平方メートルの見本市会場を所有し、同社株の 60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に 28 の拠点と約 2,160 人の従業員を有しており、世界各地の約 180 カ国をカバーするグローバルネットワークは、メッセフランクフルトの強みの 1 つです。2022 年のグループの売上高は 4 億 5,400 万ユーロで、顧客のビジネス拡大に貢献しました。また、「サステナブル経営」を企業戦略の中

核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com